

感染症予防接種を受けましょう

平成 26 年度の予防接種の種類や対象者は次のとおりです。予防接種を受けて、感染症から体を守りましょう。

予防接種名	対象者(望ましい接種年齢)	回数	接種間隔	
ヒブ	2～7カ月に至るまで	4回	初回／4週間以上の間隔をあけて3回(1歳まで) 追加／3回目から7カ月以上の間隔をあけて1回	
	7カ月～1歳に至るまで	3回	初回／4週間以上の間隔をあけて2回(1歳まで) 追加／2回目から7カ月以上の間隔をあけて1回	
	1～5歳に至るまで	1回	—	
小児用肺炎球菌	2～7カ月に至るまで	4回	初回／4週間以上の間隔をあけて3回(2歳まで) ※2回目が1歳を過ぎた場合は3回目を接種しない。 追加／3回目から60日以上あけて1歳以降に1回	
	7カ月～1歳に至るまで	3回	初回／4週間以上の間隔をあけて2回(2歳まで) 追加／2回目から60日以上あけて1歳以降に1回	
	1～2歳に至るまで	2回	60日以上あけて2回	
	2～5歳に至るまで	1回	—	
BCG	1歳に至るまで(5～8カ月)	1回	—	
四種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	3カ月～7歳6カ月に至るまで(3カ月～1歳)	4回	初回／3週間以上の間隔をあけて3回 追加／3回目の接種から6カ月以上の間隔をあけて1回	
三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)	「ポリオ」を単独接種した方が対象。年齢、回数、間隔は「四種混合」と同じです			
二種混合(ジフテリア・破傷風)	11歳以上13歳未満(小学6年生の学年)	1回	—	
ポリオ	「三種混合」を接種した方が対象。年齢、回数、間隔は「四種混合」と同じです。			
麻しん(はしか)風しん混合	1期	1～2歳に至るまで	1回	—
	2期	平成20年4月2日～21年4月1日生まれ	1回	—
日本脳炎	1期	3歳～7歳6カ月に至るまで(3～4歳)	3回	初回／1週間以上の間隔をあけて2回 追加／2回目の接種から6カ月以上の間隔をあけて1回
	2期	9歳以上13歳未満(9～10歳)	1回	—
	特例措置	平成7年4月2日～19年4月1日生まれの方は、4回接種のうち不足回数分を20歳未満の間に接種可能		
子宮頸がん予防ワクチン	ガーダシル	平成10年4月2日～15年4月1日生まれの女子(平成13年4月2日～14年4月1日生まれ)	3回	2回目／1回目から1カ月以上の間隔をあける 3回目／2回目から3カ月以上の間隔をあける
	サーバリックス			2回目／1回目から1カ月以上の間隔をあける 3回目／1回目から5カ月以上、2回目から2カ月半以上の間隔をあける

※予防接種の接種年齢は民法を準用するため、誕生日の前日に年齢が加算されます(「至るまで」は該当する誕生日の前日まで、「未満」は該当する誕生日の前々日まで)。

※子宮頸がん予防ワクチンは平成25年6月から積極的な接種勧奨を差し控えています。

■医療機関(事前に電話予約をしてください)

あさじ医院 ☎④ 0225	さかいこどもクリニック ☎③ 0415	堀井内科医院 ☎④ 0150
安積医院 ☎⑥ 0361	さたけ小児科 ☎③ 1717	みのりクリニック ☎④ 8470
荒木医院 ☎③ 9711	市立加西病院 ☎④ 2200	横田内科医院 ☎④ 5715
大杉内科医院 ☎⑦ 0023	徳岡内科 ☎④ 0178	医療福祉センターきずな ☎④ 2881
小野寺医院 ☎⑧ 3737	西村医院 ☎④ 0001	※医療福祉センターきずなは、通院または入院されている方に限ります。
おりた外科胃腸科医院 ☎④ 6000	西村耳鼻咽喉科 ☎④ 6020	

■接種費用／無料 ■必要な物／母子健康手帳、体温計、健康保険証(本人確認のため)

【問合せ】健康課(健康係) ☎④ 8723 FAX④ 7521 kenko@city.kasai.lg.jp

加西病院のコーナー

加西病院ホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

健診のすすめ

■消化器ドック

全国では胃がん、大腸がんを主とした消化器系がんの死亡率が、がん全体の3割を占め、症状がなくても胃や大腸のがんを含めた腫瘍が見つかる場合があります。しかし、胃がんや大腸がんは、早期発見すれば手術(内視鏡治療を含む)によって治る確率が高いがんです。

加西病院では、胃がん、大腸がんの早期発見を目的とした消化器ドックを行っています。

消化器ドックは、胃カメラコースと大腸カメラコースがあり、いずれもピロリ菌検査や肝炎検査等の消化器関連血液検査とのセットです。

貧血や肝機能、肝炎ウイルスのチェックを行い、消化器に関連する異常も発見できます。

検査には日本消化器内視鏡学会の認定を受けた専門医が担当し、体への負担の少ない検査を心掛けています(鎮痛剤を使用し検査を受けることもできます)。

結果は、郵送でお知らせし、必要であれば症状に合わせた相談・治療体制を整えています。

■脳ドック

脳ドックは、脳内出血やくも膜下出血の原因となる脳動脈瘤、脳腫瘍、そのほかの脳血管障害など、未発症の脳疾患の発見や認知症でおこる脳萎縮等を確認することができます。

年齢的に脳出血や脳梗塞などが気になる、家族や親戚に脳疾患の方がいる、歩きにくいなど神経学的な症

状がある方は、一度脳ドックを受けてみてはどうでしょうか。

40～50歳代の働き盛りの年齢でも動脈硬化等により脳梗塞や突然の脳出血に襲われる場合もあります。

当院の脳ドックは、頭頸部(頭から首にかけて)のMRAにより脳の血管の状態も確認でき、検査終了後は神経内科医による専門診察を受けることができます。適切な診断と指導を受け健康寿命を延ばしましょう。

■助成があります

加西市国民健康保険および後期高齢者医療制度加入者には市からの助成があり、次の料金で受けることができます(単独で受けた場合)。健診申し込み後、市民課国民健康保険係の窓口で「人間ドック等利用助成券」を申請してください。健診申込は加西病院地域医療室(☎④ 2200)まで。

健診コース	費用	助成額	負担金額
消化器ドックA 胃カメラ+消化器関連検査	20,520円	14,370円	6,150円
消化器ドックB 大腸カメラ+消化器関連検査	25,380円	17,770円	7,610円
脳ドックA 頭MRI、頭頸部MRI、頸部X-P、動脈硬化検査など	55,080円	35,000円	20,080円
脳ドックB 頭MRI、頭頸部MRI、神経内科医の診察	41,580円	29,110円	12,470円

※助成は1年度に1回。

(地域医療室長 山中恵)

北条鉄道への熱い思い 大阪の専門学校

北条鉄道は3月20日、駅の清掃やかぶと虫列車・サンタ列車などのイベントの進行に協力をしていただいた大阪観光専門学校の学生8人に「北条鉄道ステーションマスターサポーター」を委嘱しました。

ステーションマスターサポーターとは、駅の清掃やイベントなどを行うボランティア駅員です。今回の8人を含めて29人になりました。随時、施設の維持と鉄道の活性化に協力していただける方を募集しています。

委嘱された生徒らは「トイレ掃除やゴミ拾いをして地域の方の役に立ちたい」「かぶと虫列車やサンタ列車などのイベントで、子どもたちを楽しませたい」「遠方の方にも北条鉄道の良さをアピールできるように頑張りたい」などと、抱負を語ってくれました。

今後、4月13日に行われる「北条鉄道沿線さくらまつり」(20頁参照)やかぶと虫列車(7月)などのイベントの進行に協力していただきます。



北条鉄道社長の西村和平市長から委嘱を受けた大阪観光専門学校の学生。

【問合せ】北条鉄道(株) ☎④ 0036